

委員会視察成果報告書

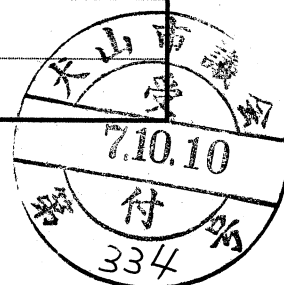
7年 10月 10日

犬山市議会議長

議員名 鈴木伸太郎

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	7年 9月 30日(火)
(2) 視 察 地	半田市
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (民生文教委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	別紙参照
(5) 犬 山 市 に 対する提言	別紙参照



行政調査報告書 令和7年9月半田市
小中学校体育館へのエアコン設置について

令和7年9月議会一般質問で、複数の議員が小中学校体育館へのエアコン設置を取り上げた。私自身も地域住民から、エアコン設置の要望を受けており、また別の観点で、移動式エアコンを取り扱う事業者から、犬山市の公共施設への導入提案を受けており、興味深く思っていた。その後全員協議会でこの件の議論を提案、民生文教委員会での協議となった。

当局から半田市の事例を紹介され、担当部課職員と見学に行った。

- ① 半田中学校・・・割と新しい体育館、入館後にエアコン始動、20分ほどで適当な温度になると感じた。音もそれほど気にならない。空気の動きを嫌がるバドミントン、卓球も工夫して冷やしたまま利用しているとのこと。
 - ② 半田小学校・・・古い体育館、同様に入館後にエアコン始動、以下半田中学校と同じ感想。
- 当局はすでに導入に向けて計画を持っていると思われる。議員を案内したのは、現場を確認して導入に向けて後押しをして欲しい、という思惑があるのではないか。
- 補助金活用で、市のコストダウンは可能。補助金の要件となる外気からの遮熱対策をどのようにクリアするかが課題。
- 50坪につき小型エアコン1台の割合、それぞれに室外機が設置される。
- 楽田小学校のように、複合施設の構造により、室外機を本体近辺に設置できないケースが課題。
- 当局も議会も前向きならば、来年度以降、早期に導入すべき。

犬山市への提言

- ・早期に導入すべき